



地域の人々の健康長寿実現のため。高レベルの医療提供に、Qualis（クオリス）は頼もしい存在です。

脳神経内科・内科

**●医療法人社団 裕正会 ウェルケア
はら脳神経内科（神奈川県横浜市）**



横浜市営地下鉄仲町台駅から徒歩5分。「仲町台ウェルケアビル」2階に、2019年9月開院の「医療法人社団 裕正会 ウェルケアはら脳神経内科」があります。3階の「ウェルケアわきた整形外科」、4階の通所リハビリテーション室は全て同じ法人の関連施設で、「地域の人々の健康長寿に貢献する」ことを法人の理念としています。

要介護状態になる原因のほとんどは神経内科系疾患と整形外科系疾患によります。それらの疾患を早期に診断し、高齢になっても介護を受けず、自立した生活を送ることができるよう治療します。要介護になることを防ぎ健康長寿を実現するために、関連施設と連携しています。また、同クリニックではMRIやCTなど大学病院並みの検査機器を導入しており、通所リハビリテーション室には神経難病や脊椎損傷患者のリハビリのためにクリニックとしては世界的にもまれな「ロボットスーツ」が導入されています。これによって患者様は大病院へ行かずとも、レベルの高い医療を受けることができます。

ウェルケアはら脳神経内科の医療を支えているのが、開院と同時に導入された電子カルテQualis（クオリス）です。他の地域で開院している同じ法人の「脇田整形外科」で既に運用をしていたことにより、「使い慣れた電子カルテを同法人へも導入を」ということでビル内全ての関連施設にも導入され、情報の共有化が図られています。「検査も含めて迅速に対応してもらえる。MRIやCT画像、心電図や筋電図や脳波などのデータの取り込みも非常にスムーズ。操作性もよく、サポート体制もしっかりしています。患者様の顔を見ながら丁寧な診察をして正確な情報を伝えるために医療クラークを配置しています」（原一院長）。

現在、受付に2台、2つの診察室に各1台、MRI室1台、検査室1台、脳ドック室1台の計7台構成でご活用。地域の健康長寿社会実現のために、頼もしい存在となっています。

『文藝春秋』2021年1月号